

企業内でのDF人材育成事例紹介

～社内教育を充実できない中小企業の特徴を生かす～

2018年7月25日

株式会社ディアイティ

前提

- セキュリティサービス専門家
- 個々の成長を管理可能
- 独自性重視

転職対象者育成機関にならない

方針

- DF人材対象 年1名 育成容易な人の選択
 - (1) 推測力の効く人
 - (2) 他に強いものを持つ人
 - (3) 文書に落とせる人

社内人材の活用

- 方針に合い、興味ある人を強奪
- DF関連サービスを充実
 - ログ解析、ネット監視、OSINT、フォレンジックツール等
- 他と同じ運用マニュアルの整備

隠居での主役交代

- ある程度の主役をおこなったら、新規に関連サービスを任せ、主役を空けさせる
- 上が空けば、必ず、代わりができ、伸びる
- 手が足りない時に救援容易

言い訳のできない環境

- 外部教育、資格、書籍、フォレンジックツール、サーバ、パソコンなどは、購入ほぼ自由
- 自社で実施のフォレンジックの教育も受講自由

以上